

動物実験に関する自己点検・評価報告書

神奈川工科大学

平成 25 年 7 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・神奈川工科大学 動物実験規程
- ・神奈川工科大学 動物実験関連体制図

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・基本指針に基づいた機関内規程が定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

- ・該当しない。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・神奈川工科大学 動物実験規程
- ・神奈川工科大学 動物実験関連体制図

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・基本指針に基づいた動物実験委員会が設置されている。

4) 改善の方針、達成予定期

- ・該当しない。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・神奈川工科大学 動物実験規程
- ・計画書等の様式
- ・神奈川工科大学 動物実験関連体制図

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

- ・平成 24 年度に検討・議論した結果を基にして、審査要領の明確化が有効と考えられる。

4) 改善の方針、達成予定期

- ・平成 25 年度に審査要領を作成する。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

4) 改善の方針、達成予定期

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。

- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物室使用内規
- ・実験動物飼養保管マニュアル

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

- ・飼育保管施設の視察を年 2 回行ったが、その結果が残されていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・飼育保管施設の視察結果を記録として残す。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・神奈川工科大学 動物実験規程
- ・神奈川工科大学 動物実験関連体制図
- ・動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

- ・動物実験計画の審査等に関して、動物実験委員会の役割を十分に果たしている。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・該当しない。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験委員会議事録
- ・平成 24 年度下期動物実験計画書
- ・平成 24 年度下期動物実験結果報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・的確に審査・承認が行われている。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・該当しない。

3. 安全管理をする動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
4) 改善の方針、達成予定期

4. 実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・実験動物保管マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・マニュアルは整備され、飼養記録も残されているが、飼育記録のフォームに一部不備がある。

4) 改善の方針、達成予定期

- ・実験動物飼養保管記録のフォームの一部を修正する。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

- ・空調により温度・湿度の管理をしており、トラブル発生時には守衛所が対応する体制を整備している。

4) 改善の方針、達成予定期

- ・該当しない。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物室使用内規

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

- ・学生実験等で初めて動物実験を行うものに対して、年度前に教育を実施した。

4) 改善の方針、達成予定期

- ・該当しない。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

4) 改善の方針、達成予定期

- ・平成 25 年度には、自己点検・評価報告書をホームページに公開する。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)